

法人の賢者

秋
2019

No. 212

発行所／一般社団法人 真岡法人会
栃木県真岡市荒町 2055 番地

発行人／諸伏 勇治
☎(0285)83-3477
編集人／柳 登良造

法人会
消費税期限内納付
推進運動



尊徳ゆかりの地の 二宮金次郎と尊徳の像

真岡市二宮地区は、二宮金次郎（のちの尊徳）が宇津家再興のため知行所桜町陣屋に文政六年（一八二三年）に赴任しました。そして桜町で過ごした二十六年間は、尊徳が報徳仕法の実践をして最も充実した時期でありました。

尊徳ゆかりの地として、旧二宮町の時に様々な二宮金次郎と尊徳の像が建立されました。上の写真は、「右上：二宮尊徳の像（二宮尊徳資料館前）」「右下：二宮尊徳廻村の像（久下田駅前）」「中央右：正装して正座している尊徳の像（にのみや商工会・駅前どんとこい広場内の西側）」「中央左：二宮金次郎の座っている像（にのみや商工会駐車場入口）」「左上：学校に多くあります有名な二宮金次郎像（久下田小学校）」「左下：にのみや商工会の地域キャラクターとして街路灯などいろいろなところで活躍している人形」の六体です。尊徳が編み出した「至誠」「勤勞」「分度」「推讓」の四つの教えは、現在も範となっています。様々な金次郎、尊徳の像に会いに、ぜひ散策しながら探してみてください。

県連会員研修会

第一部

関東信越国税局消費税課
課長補佐 加藤裕氏講演

「消費税軽減税率がスタートします」
～現状と実務・ポイントについて～

令和元年度県連会員研修会は、去
る九月十日(火)ホテル東日本宇都
宮において開催されました。

研修は二部構成で行われ、第一部
では関東信越国税局・消費税課課長
補佐の加藤裕氏を講師にむかえ、消
費税軽減税率制度について資料に
沿ってご説明頂きました。判断に
迷ったら税務署に問い合わせを願
いします。



第二部

脳科学者・東京大学薬学部教授

池谷裕二氏講演

「脳を知って脳を生かす」

第二部は、東京大学薬学部教授の
池谷裕二氏による講演でした。はじ
めに、脳は「思い込み」で物事を見
ているとの事。「思い込み」の事例
として「記憶力は年齢とともに衰え
る」と言われている事をあげ、「心
理テスト」と称して単語を覚える
場合と「暗記テスト」と称した場
合、学生は成績に差異がないのに対
し、大人は後者のみ大きく低下。「暗
記テスト」となると、脳が「無理だ」
との思い込みから覚えることをあき
らめてしまうためでした。「思い込
み」の影響力の強さに驚きました。
実際は学生時代と比べると保有知識
量が増え、勉強時間(覚えるための
努力)が少なくなり、時間の進みが
早く感じられること、生きることに
慣れてしまったこと等があり記憶力
が衰えたように感じる。興味を持つ
と若者と同様に記憶できるとの事。
このように脳にはクセがあり、情報
が役に立つように書き換える「汎化」
が起こったり視覚が騙される「錯視」
が起こったりする。講演の中で何度
か「錯視」が起こるイラストが紹介
され、起きた現象に会場内が盛り上
がりました。

次に現在はDNAを調べることに
よって才能や性格、体質、更には出
身地までわかる事を挙げられ、それ
ぞれ持つて生まれたものの違いで能
力に差が生まれる事をお話されまし
た。人は生まれながらに不平等であ
ることを理解し、遺伝的差異を認め
られる。すると自分にも他人にも優
しくできる。もつと脳のことを知り
たくなる興味深い講演でした。

伊勢神宮・赤福餅で有名な 三重県で

第36回法人会全国大会開催

中小企業を中心として全国約80
万社の会員企業で構成される経営者
の団体『公益財団法人全国法人会総
連合』は10月3日(木)三重県の
津市産業スポーツセンター「サオ
リーナ」にて国税庁星野次彦長官や
三重県の鈴木英敬知事など多数の来
賓を招き全国大会を盛大に開催致し
ました。

この全国大会は、法人会の「税制
改正に関する提言」の内容を発表す
る場であると共に、全国各地の法人
会の代表が一堂に会し、相互の交流
と研さんを通じて、より一層連携を
深めることを目的に年1回開催され
ています。



当日は全国から1,700名の企
業経営者が集結し、(栃木県は27
名)令和2年度税制改正提言の報告
や青年部会による租税教育活動の事
例発表が行われました。また、大会
宣言では、今後の社会保障給付費の
増大と財政健全化の困難さを考え
「受益」と「負担」の均衡に向けた
議論の早期開始と地域経済と雇用の
担い手である中小企業の力強い成長
を促す税制の確立を訴え「中小企業
の活性化に資する税制」「事業承継
税制の更なる拡充」等の実現を強く
求め記念式典は閉会致しました。真
岡法人会からは諸伏会長と石田副会
長が出席致しました。
来年は、岩手県で開催されます。

令和二年度税制改正提言書

一市四町首長等へ提出

一般社団法人真岡法人会は、税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現を目指し、会員企業の意見や要望を反映しながら税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な提言活動を行っています。

令和二年度税制改正に関する提言書は、昨年十二月県下八法人会の役員、税制委員千二十名を対象に税制改正に関するアンケート調査を行い、三百九十六名から回答がありました。

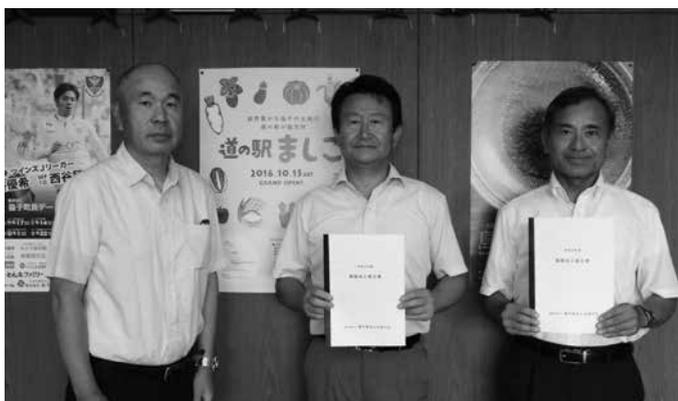
提言書は、この調査結果をもとに栃木県法人会連合会の税制委員会が鋭意取りまとめたものです。

真岡法人会では、九月中に郡内一市四町の各首長、議長、教育長を表敬訪問するとともに、提言書により地方行政運営の改革等について各支部長、税制委員が提言活動を行いました。

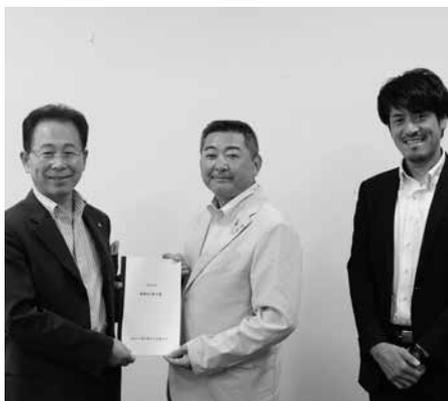
*提言書につきましてはホームページをご覧ください。



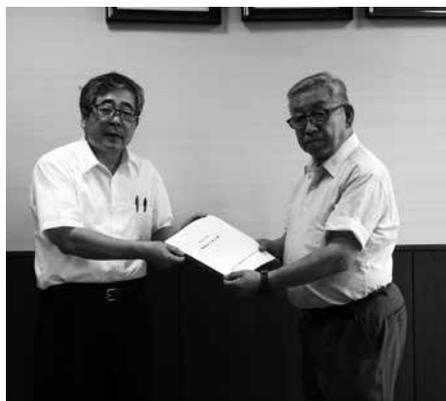
左から、新井二宮支部長、石坂真岡市長、諸伏会長、坂本税制委員長



左から篠原益子支部長、大塚町長、岡教育長



左から見目町長、杉田芳賀支部長、森税制委員



左から入野町長、阿部市貝支部長



左から古口町長、高松茂木支部長

入会者をご紹介ください

ただいま、会員増強運動実施中です！



法人会組織の拡充を図るため、10月から11月までの2ヶ月間、会員増強運動を実施中です。現在、執行部を中心に新設法人、未加入法人に対して加入勧奨を行っています。会員皆様におかれましてもお知り合いの企業がございましたら是非ご紹介下さるようお願い致します。紹介者には些少ですが謝礼を差し上げます。お問合せは、社団本部(☎0285-83-3477)または各支部事務局までご一報いただければ幸いです。

的涼しい中での
旬にしては比較
雨の降る9月初
は曇りで時折小
ありますが当日
厳しい時期では
来であれば残暑
されました。本
参加を頂き開催
支部から36名の
「ブ」において各
日茂木町の「東ノ宮カントリークラ
ブ」において各



法人会ゴルフ大会が、去る9月3
日茂木町の「東ノ宮カントリークラ
ブ」において各
支部から36名の
参加を頂き開催
されました。本
来であれば残暑
厳しい時期では
ありますが当日
は曇りで時折小
雨の降る9月初
旬にしては比較
的涼しい中での

第4回会員親睦ゴルフ大会報告
益子支部 関口勝義さんが見事優勝！

プレーとなりました。結果は、益子
支部の関口勝義さんが見事優勝され
ました。表彰式・懇親会は同じ町内
にある「ホテル若葉」で行いました。
ゴルフを通して参加者同士の交流が
図られ、幹事支部である茂木支部の
協力もあり楽しい1日を過ごすこと
が出来ました。来年は益子支部が幹
事です。たくさんさんの参加を願ひし
ます。

【優勝】関口 勝義(益子) N67.6
【準優勝】久保田 正(二宮) N70.6
【第3位】渡辺 成行(茂木) N70.8
【第4位】長郷 義昭(市貝) N72.8
【第5位】高林 雅彦(茂木) N73.4
【B・G】渡辺 成行 78(39.39)

令和元年度「税を考える週間」における行事予定表

月日	曜日	会議・行事等	開始時刻	場 所
11/12	火	税を考える週間特別記念講演会 講師：神田 知槻氏 道の駅ましこ 支配人 主催：益子町青色申告の町推進協議会	13:30	益子町役場 大会議室
11/13	水	納税表彰式 ○納税表彰 ○作文入選者 高校生、中学生 共催：真岡税務署行政協力会 真岡税務署管内納税貯蓄組合連合会 真岡税務署	14:30	真岡市市民会館 小ホール
11/13	水	税を考える習慣実務者講演会 第1部 所長講和 高市真岡税務署長 第2部 経営者講和 講師：青木 圭太氏 株式会社 青木製作所 代表取締役 共催：一般社団法人真岡法人会 関東信越税理士会真岡支部 真岡関税会	17:00 19:00	フォーシーズン静風

決算期別説明会
消費税の軽減税率制度説明会のお知らせ

開催日時：11月6日(水) 午後2時～3時30分
開催場所：真岡商工会議所 第一中会議室
対象法人：10月、11月、12月決算
備考：上記時間の午後2時～3時(60分間)は決算期別説明会、午後3時～3時30分(30分間)は消費税の軽減税率制度説明会になります。

11/23	土	真岡市産業祭での街頭広報 (参加予定団体) 一般社団法人真岡法人会・関東信越税理士会真岡支部・真岡税務署管内青色申告会連合会・芳賀小売酒販組合・真岡税務署管内納税貯蓄組合連合会・芳賀地方農業青色申告連絡協議会・真岡関税会	10:00	真岡市民広場
-------	---	--	-------	--------

消費税軽減税率制度 説明会のご案内

真岡税務署では、事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。

開催日時：11月26日(火) 午後3時～3時30分

開催場所：真岡市荒町1201 市民いちごホール(真岡市民会館) 大ホール

参考：令和元年分年末調整説明会(午後1時30分～3時) 終了後に同会場で開催します。

お問い合わせ先：真岡税務署 法人課税部門 電話028518212115(代表)

税務署の電話番号におかけいただいた後、自動音声案内に従って「2」を選択してください。

支部の動き

真岡支部

11月23日(祝日)「税金クイズ」
真岡市産業祭会場において今年も行います。

真岡法人会では、法人会の広報活動と租税教育事業の一環として「第5回親子税金クイズ」を今年も11月23日の真岡市産業祭会場で開催します。

参加者には、お菓子類のほか、税に関する冊子や法人会PRのポケットティッシュなどを差し上げます。また、同じ法人会のテントでは女性部会主催による前年度の「第7回絵がきコンクール」の優秀作品などが展示されます。どうぞ、会場に足をお運びください。



真岡支部女性支部

善意銀行にタオル

511本預託

真岡支部女性部では、社会活動の一環として毎年未使用タオルの収集を行っています。今年も全会員の協力を得て511本のタオルを集めることが出来ました。

集めたタオルを、市内のデイサービスや老人施設などで使用していただくこと、大瀧部長をはじめタオル収集担当の総務委員長(阿久津友理子委員長)のメンバーが9月18日(水)真岡市社会福祉協議会を訪れ善意銀行に寄贈・預託しました。



職場の花

にのみや商工会



寺田 真由美 さん

私は、にのみや商工会に転勤して今年で5年目になります。

私が日々行う業務は、地域で事業を営む経営者に対しての経営支援が主なものです。商工会は、経営者の抱える問題の解決や企業の更なるレベルアップを目指し、一対一で経営者に寄り添ったオーダーメイド式の支援を行っています。また、地域活性化のためのイベント事業などです。私も先輩指導員のような知識の深さ、広さを習得することはもちろん、経験やコミュニケーション力の高い経営支援が出来るように日々使命感をもって業務にあたりたいと考えています。

多種多様な相談が受けられる商工会をぜひ利用して楽しい笑顔の会社経営を一緒に考えて行きましょう。お待ちしております。

総合建設業
有限会社 松本工務店

代表取締役
松本 友一

〒321-4523
本社/栃木県真岡市さくら4丁目1番地20

T E L. 0285-73-1600 (代)
F A X. 0285-74-5454




フオスタジオ 雅写 Gasha

代表取締役 木村 芳之

(有) きむら写真館

〒321-4522 栃木県真岡市久下田西3-96-1

T E L / F A X 0285 - 74 - 0177

実務者講演会のお知らせ

税を考える週間協賛事業

演題 《青木製作所の働き方改革》

【日時】 令和元年 11 月 13 日 (水) 午後 5 時開演

(第 1 部) 真岡税務署長講話 演題「税務行政のこれから」

(講師) 真岡税務署長 高市 智恵子氏

(第 2 部) 実務者 (経営者) 講演会 午後 6 時

【会場】 フォーシーズン静風「静風の間」

【定員】 150 名 (一般の方も入場出来ます。)

【主催】 (一社) 真岡法人会・税理士会真岡支部・真岡間税会

(講師) 青木圭太氏 (株)青木製作所代表取締役CEO

《プロフィール詳細》

1980年真岡市生まれ。県立真岡工業高等学校卒業、帝京大学へ進学
その後業務多忙により中退し、青木製作所業務に専念。製作全般に携わり、営業拡大に努め売上増に貢献し2011年代表取締役に就任する。

- ◎株式会社青木製作所 代表取締役
- ◎株式会社JKT商会 代表取締役
- ◎株式会社AOKIエンジニアリング 代表取締役
- ◎株式会社ニッケイ機工 代表取締役
- ◎THAI AOKI Co., Ltd 取締役
- ◎一般社団法人真岡青年会議所所属
- ◎真岡商工会議所青年部所属
- ◎真岡ロータリークラブ所属
- ◎公益社団法人栃木県経済同友会所属
- ◎とちぎアントレプレナーコンテスト実行委員長
- ◎スーパーファクトリーグループ【GarageTochigi】
- ◎トチギテックプラングランプリ特別協賛審査委員



《本社工場》

菓子・食品問屋
自販機サービス

七 (有) 高砂屋

代表取締役 上野 裕

栃木県真岡市久下田 724

TEL 0285 (74) 0039 (代)

FAX 0285 (74) 2613

総合建設業

有限会社大森組

代表取締役 大森 堅一

〒321-4531 栃木県真岡市青田 62

TEL. 0285-74-1343

FAX. 0285-74-0980

日本語なのに「聞き取れない」?!

(株)アルティスタ人材開発研究所 玄間千映子

「今、なんて言いました?」。聴き直すということは誰にもあるし、原因だって話し手の滑舌の悪さ、発音の悪さが引き金になっていたりすることだってあるわけで、聞き手の聴力が問題とばかりではありません。

けれども近頃、難聴という「聞き取りにくさ」にちよつと気になる新型が登場してきたようです。難聴は耳の構造や、音の伝達の問題が主な引き金になって起きると考えられています。最近では特定の条件で聞こえにくさが生じたり、聞こえた音の解釈に問題が生じる「聴覚情報処理障害」という現象が話題となっています。

これは、聴力は充分あり、車のクラクションや日常音は聞き分けられるのに「人との会話になると、相手が何を言っているのか分からない」という症状で、客との応対も難しくなり仕事を失ったという例も出てきているようです。深刻です。もちろん原因の特定や治療には、医療の観点からの診断が必要ですが、この現象が日本ではメールやLINEを常用している人に目立つというので、それをヒントに日本においては

別の角度からの対策があるのではないかと考えました。

それはたびたび私に取り上げている、日本語のユニーク性に基づくものです。日本語には他言語に比べて同音異義語が非常に多いというユニークな特性があり、それが「聴覚情報処理障害」の発症の背景となつて、聞こえた音の解釈の混乱を招きやすくしているのではないかと思われるのです。

同音異義語とは、「ハシ」という同じ一つの読み音に「橋、箸、端」など多くの異なる意味の言葉が生まれている現象ですが、話し手の言う「ハシ」はどの意味を指しているのかを、聞き手は話し手の文脈から最適な意味を拾い出し、適宜当てるという活動が日本語では会話と同時に脳の中で行われているのです。ところが最初から文字で届き、文字で返すメールやLINEというコミュニケーション手段では、この「音から意味を探す」という活動が伴いません。使わない機能は劣化するものですが、「今、なんて言いました?」という「音と意味の乖離」という現象は、そんなところから生じていると考えることができそうです。

とはいえ、メールやLINEはすでに前提となった世の中です。それらと共存しながらこの手の難聴になら

ないようにするには、脳の中で音と意味を強く繋いでおく工夫が必要です。それには、いろんな人と「直接話す」ことをしましょう。「直接話す」ことが、間髪を入れずに「音から意味を探す」訓練になるのです。すると言葉の数を増やす必要が意識され、本や新聞などから言葉を集めるようになり、脳の中に同音異義語のグループが整理されてくるのです。

近頃、「空気が読めない」人が増えてきたといわれます。「音から意味を探す」という活動の活性化は、考える力や観察力のアップにも繋がります。デジタル環境下での文字離れは、日本では「音と意味の乖離」となつて、思わぬところに影を落としていくようです。

【筆者略歴】玄間千映子(げんま・ちえこ)(株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大学卒。米インマヌエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。財団法人日本船舶振興会(現日本財団)役員、国会議員各秘書を経て1994年に前身の(有)アルティスタを設立し代表に。2006年現社名に改組。日本経済大学大学院非常勤講師、(一社)水底質浄化技術協会監事などを兼任。著書に「ジョブ・デザイン スクリプション 一問一答」「リストラ無用の会社革命」など。

造り司 生寿 國

(有) 両 章

小池 章

栃木県真岡市久下田西1-33
TEL 0285-74-0834

総合建設業 大関建設株式会社

代表取締役 大関好男

〒321-4507 栃木県真岡市石島825-1
TEL 0285-74-0117 (代) FAX 0285-74-0110
mail:ozeki-1@ninus.ocn.ne.jp
HP:www.ozeki-moka.co.jp

企業紹介

有限会社 両國

当店は、五十一年前の昭和四十三年に先代が久下田駅前で創業し、のちに現在の久下田西の店舗へと移転しました。現在二代目の店主も先代と同様に家族の協力の下に地元の皆さまに美味しいお寿司を食べてもらいたいと地域に密着した経営で、多



くの常連さんにご愛顧頂いております。

お客様を飽きさせないために、食材も変わり種があれば、積極的に仕入れるようにしております。同じ食材を使うにしてもアレンジを加え、違った味で「食」を楽しんで頂けるように工夫しております。荃わさびを使った「なみだ巻き」や「帰れマナー」見つけ隊!」で来店いただき紹介された先代から優しい味わいの「穴子」などをぜひご賞味ください。常に新しい商品をお出しできるように企業努力に努めております。

カウンターや小上がりで、酒と肴を楽しみながら、ゆったりとした時間を過ごして頂けるよう心掛けております。家族経営ですので、時間にとらわれず柔軟な対応が可能です。「ゆったりと安心した空間を提供できる店」として、高齢者からお子様まで、安心してご来店頂けるような店作りを心がけていますので、お近くにお越しの際は、ぜひ当店にお立ち寄りください。今後ともご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

大関建設株式会社

弊社は昭和44年に有限会社として創業し主に一般住宅の建設工事を請け負ってきました。

その後徐々に事業を拡大し、株式会社へと社名を変更し、平成30年に創立50周年を迎えました。事業は、公共工事から一般のお客様まで幅広く対応しています。



豊富な経験と多くの実績で、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、社内全体で意見を出し合い、最良のプランをご提案できるように心がけています。

土木工事では、真岡市の公園の遊具整備や道路工事を行いました。建築工事では、市内の小中学校の耐震工事や改修工事、また一般住宅や民間企業の施工にも携わっております。

作る・直す以外に、解体事業も行っており解体関係は以前より増えています。

建設業は、私たちの暮らしと切り離せないものであり、生活を支える重要な役割を担っていると考えています。

私たちは、お客様に満足していただくことを第一に考え、社員一人ひとりが「意欲」「誇り」「責任」を持つことで、地域に必要とされ続ける会社を目指しています。

これからも皆様の快適な家づくり・まちづくりのお役に立てるよう日々取り組んでまいります。